

書ス、舶來ノ鳥ナレドモ、今ハ多ク有リテ、時時觀場ニ供ス、大サツムギノ如ク、全ク黑色ニシテ光アリ、嘴赤ク脚黄色、頭ノ左右後ニヨリテ長ク、黄色ナル者アリ、夾腦有黃肉冠ト云、是ナリ、翅ノカガキリノ本ニ微白色アリ、唐山ニハ全ク白色ナル者モアリト云フ、此鳥人言ヲ能クシ、長語モ能言フ、廣東新語ニ以眼爲別、眼黃者金了、白者銀了、黑者鐵了、鐵了品最下ト云ヘリ、

〔百千鳥上〕秦吉了かきうくわんとも

餌がい 青味入、ハヤ五分、

大き唐がらすに小ぶりにて、總身紺黑色なり、毛に光有て見事なり、黃の肉冠有、嘴黃にもとの方にく色にて肉冠少し有、巢も随分なすべき鳥なり、

〔飼鳥必用中〕九官鳥

此鳥唐方紅毛共に持渡る、鳥能ク物真似して、總羽黒にして黄色の耳あり、嘴少しあかき色にて足は黄色也、渡多鳥にて見たる人多し、東都にて出來たる事あり、いまにおひては無多事クなり、随分飼易鳥也、勿論大の方は紅毛、小の方は唐方也、尤唐方は物真似能くするものなり、随分氣を付御覽可有事、

〔閑田耕筆三〕年毎に洛北今宮の御旅所、四條河原の納涼などに出る、奇獸異鳥の類さま／＼也、中略 求歡鳥キウカンチョウとして見せしは、秦吉了シキリョウなりとか、鶉鳥ヒヨトリよりも大に鳩より小也、色は眞黒に光りあり、言語全

十二三計の童の聲にて、人教へねども、戲場の隣にて、かしこにて人をよぶ聲をたゞちにうつし、いふ、教る言はもとより也、從來人の知る鸚鵡のたぐひにあらず、其音さはやかなりき、形も大に異也、

瑠璃鳥

〔饅頭屋本節用集生類〕瑠璃鳥ルリチョウ

〔和爾雅六禽鳥〕翠鳥スズメ同 翠雀

〔本朝食鑑六林禽〕琉璃鳥ルリチョウ訓如